

読むんですね

せつな





学園生徒会室

ふふふ…  
いいねえ

ほんと…

いつどこで犯っても  
処女みたいに気持ちいい  
マンコだよなあ

刹那のは

膣内の愛液も  
締めぐあいも  
ヒダの絡みぐあいも

全部最高だ！  
なあどうだ？ 刹那  
お前いいだろ？

気持ちいいよな？

なかなか  
素直にならないな  
もう堕ちていい  
頃合いなのにな

まあいいか  
マンコ自体は身体に  
正直に素直になっ  
てきてるし

それじゃあ射精するぞ  
いつものように子宮で  
受けとめるんだぞ

はい  
く……  
く……  
ください……刹那の  
奥に……たくさん……

よーしいくぞ

中出した



そら!!

受けとれー!!

あーうーあーあーあーあー

あー

どうだい刹那?  
子宮の奥まで精液が  
届いているだろ?

分かったらちやんと  
精液が注がれているか  
教えろよ

は...はい...  
来て...ます...  
子宮に...たくさん...  
流れこんで...ます...



んう...

フフ



あー

あー

さ…後始末も  
頼むぞ…

はい…

んふ

フフきれいに  
舐めとるんだぞ

私は

彼の「いいなり」だ…

んふ

ガッラニ

いいぞ

いい表情だ…そそるね〜



彼が図書館島の奥から  
密かに持ち出して来た  
禁断の魔法アイテム

「従属の首輪」



それは、首輪のプレートに  
想いを込めて名前を  
書いた者が…

書かれた名前の者の  
肉体を支配できるとい  
うアイテム…

それに  
彼は私の名前を  
書いたのだ…

だから…私は…

フフ…

よーしじゃあ  
刹那、行こうか

…はい…

そこ！

ネクタイが  
曲がってます！

あ、

はい…!!

スカートの丈が短いです  
折り込みしないで  
元の丈に戻して下さい

か  
このくらいに…

はい、そこ！  
ちやんと上着を  
着て下さい！

暑くてよー

ダメです校則通りに！

風紀



やっばり  
判那さんは  
すごいですね

カッコイいわ

私たちの  
お手本ね  
はい

よしよし  
皆しっかりと  
やってるようだな

生徒会長！

先ほどから  
見てたが  
桜咲くんの働き  
特にいいぞ

はい

ありがとうございます  
ございませす

皆も  
彼女を見習って  
風紀委員の仕事  
がんばってくださいよ

…違うの

はい

!?

んぐら  
おい？  
どうかしたか？

桜咲くん

あ…す…  
すみません…な  
なんでも…ないです

なに

どうしたの

？

…ダメ…



これ以上強くされたら  
私が今…こんな身体で  
オモチャに弄ばれてる  
ことが…バレる…

そんなこと…  
皆に知られたら…  
…知られたら…

刹那さん!  
あなた…なんて!!

ふ…不潔です!!



だから

耐えるんだ  
私ならできる…



こんな…  
こんなこと…  
ぐらい……で

負け



お…おい…

どうした!  
大丈夫か?  
桜咲くん!!

おい皆—  
後を頼んだぞ!  
僕が保健室に  
つれて行く!

はい  
わかりました





ダメだ！  
もつと腰を  
突き出せ…  
よく見えない  
だろうが…

は…はい…

ふん…まあ  
いいだろう…

彼の命令は  
いつも加虐的だ…

言葉だけで  
私の心を全力で  
折りにくる…

フフ…全く

風紀の乱れを  
チェックしていた  
お前自身がな

とろとろと…  
Hな愛液たらしめて

クリトリスも  
乳首も

こんなにエロく  
してたら申し訳け  
たたないだろうっ

全く風紀委員  
失格だな刹那君

さあどんな  
罰が欲しいんだい  
かわい僕刹那



全くよー  
今日の風紀のチェック  
厳しかったぜ

明日もこんな  
感じなのかよーっ

めんどくせーな



動くなよ

ふうん

?  
おい?  
なんか変な  
音しないか?

あ、俺のスマホの  
タイマー鳴ってた  
パイプ付きで...w w

おいおい...

そうか...?



声も出したら  
気づかれるぞー刹那  
耐えろよーw...

...だめ...

声が...

声が...出ちゃう

今...出たら...

ふは

ほみ



「やっぱりー」

「おい見ろよー」

「刹那が男子トイレでエロイコトしてるぜー！」

「うはー！  
すげ〜！！」

「だめっ」

「見…見ない  
でえ〜」

「今まで風紀委員で俺たちにさんざん厳しいチエツク入れてた服の下で」

「やあっ  
ダメエ」

「こんなエロイカッコでHなマン汁だらだら垂らしてマンコグシヨグシヨにしてたのか」

「乳首も  
クリトリスも」

「ギチギチに  
おっ勃てて…」

「ダメ…見ないで  
言わないで…」

「修行の身のくせに  
なんてだらしない女なんだー」

「私を…  
それ以上…  
堕としめないで…  
軽蔑しないでえー」

「んんん」

「んんん」

「んんん」

「んんん」

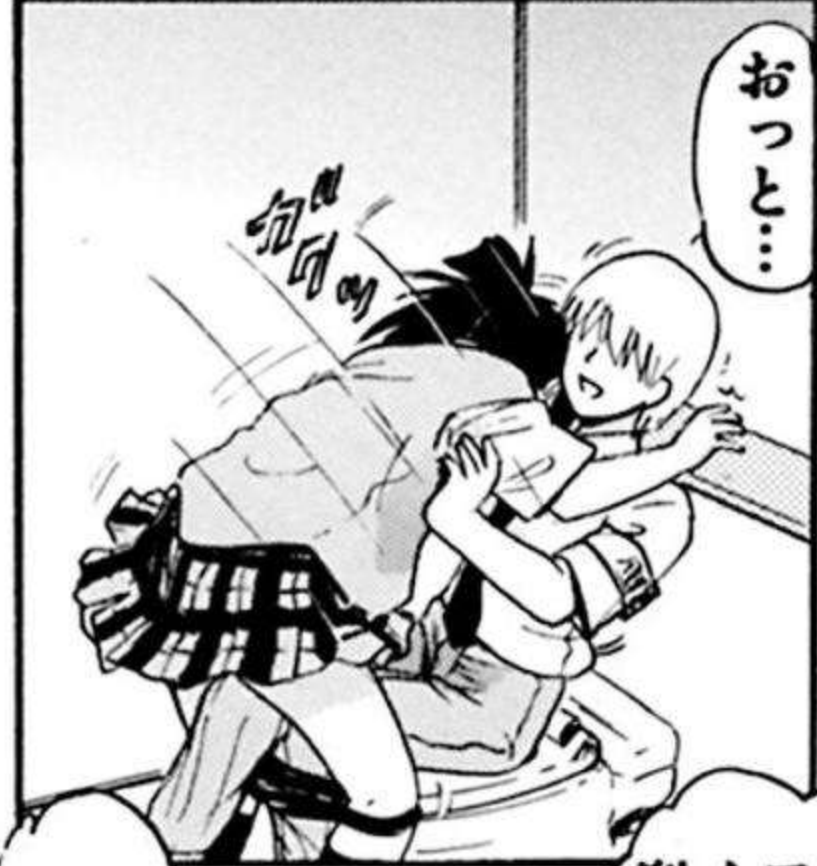
「んんん」

「んんん」

どぜうっっっっっ



おっと…



フフ…思いつきり  
イツたようだな  
刹那…

そんなに気持ち  
良かったかい？



今のは妄想…だったの？

…そんな…私…

私…おかしくなって  
…きているの？…



…ダメ…負けるな…



こんな事に  
負けちゃダメ…



フフ…8回か…  
いつもより多くなったな

…は…8回…くらい…

今日は  
授業中に何回イッた？

むらう

妄想してしまおう  
頻度と深さはきつと  
首輪のせいだ

このままでは心まで  
いいなりにされてしまおう

フフ  
いいねえ…  
だんだん…心が正直  
になってきたか？

よし…じゃあ  
放課後の巡回に行くぞ

今日は特注の  
服で行ってもらうからな  
フフ楽しみだろ？ 刹那

？





放課後になりました

ぞわ

学園内に残っている人は――

すみやかに帰宅して下さい――

学園内に残っている人は――

く……う……

なんて格好……



もしかしてコスプレ？

なあにあのカッコーあれで風紀委員？おかしいわよ

学園の皆におかしいと思われてしまう

こんなヒラヒラの魔法使いみたいな服で風紀委員の巡回だなんて

全く  
どういいうつもりなんだ？

君は風紀委員だろ？

いや…

見ないで…

お前が風紀を  
乱すような恰好  
してるんじゃないよ…

修行の身のくせに  
えろいことにおぼれて…

慣れてきたのかい？

言わないで…

感じてるんだろ？  
マンコ濡らしてた…

クリトリスも

私…感じてなんか…  
快楽に負けてなんか…

乳首もおっ勃てて  
感じてんだ!!  
ハハハハ

皆に見られて  
弄られて…

?なんだよ  
感じてんのか?



負けない…

こんなことで…私





負け!!

んぞ...

負けない...  
...あ...けど...皆に

ふあ

だろ  
だろ

見られて



好奇の目で

あ  
や

私...  
イカされる...



私...イカされ  
ちゃう...

ふあ  
あ

皆の視線で...  
皆の蔑みで...



見ないで  
蔑まないで

あ...ひ...  
...こんな...私を...  
私を...



あひる...

お...どうした?  
刹那...

!?

カ

カ

カ

カ

カ

…そうか…鏡を見て…

妄想したのか  
…刹那…フフ



ほら…しっかりしろ…  
刹那!!

あ…は…はい…あの  
すみ…ません…  
も少しお待ちを…

もういい…今日の  
巡回は無した

え?

それよりだ



オナニーを見せてくれ  
え?



この椅子に座って  
良く見える様に  
するんだ

え…あ



そんな!!こんなところで  
したりしたら

は…はい…

ほら  
座って!

早く





あ、あ、  
おいおい……

始めた途端に  
愛液でビショビショに  
濡らしてるじゃないか

嫌がって見せても  
身体の方は  
こんなにも正直だぞ

いいの？刹那  
そ……そんなこと……

ほら今にも扉の前を  
誰かが通って……  
見られてしまうかも  
しれない……



そして、お前が  
隠してきたこの  
Hな秘密を  
知られてしまうぞ

気づかれていたのか!!

ほら……足音が  
しないか？ほら



来るぞ  
誰か

くう……た……耐えろ  
耐えるんだ刹那……

どうだ？そうやって  
妄想してしまつて  
敏感になつてるんじゃないのか？



刹那

あーそうだ  
刹那がー



俺のチンコが  
お前のHな姿に  
反応してこんな  
なっちまったんだが…

んあっ  
そんな…ダメ…

どうだ？  
啜えてもいいんだぞ

耐え…

ガ…ガマン…して…

私…



だめえ〜！！

おほー

ぽっ  
ぽっ  
ぽっ



どうしたんだい  
せつな

命令してないのに  
自分から好き者みたい  
に吸いついて来やがって  
俺のチンコがそんなに  
欲しかったのかな？  
刹那はいやらしい娘だな

違っ

違う！！

うれしいよ

ぶっ  
ぶっ  
ぶっ



それならしっかりと味わうんだぞ

ノドの奥でなあ~~~~!!



んう...そんな...激し...

あゝあゝあゝ



口の中...かき回されて

い...息が

苦し~~~~

よーしいのきき  
ノド奥に出すぞー



たつぷりとぶちまけるからな  
しっかりと舌で味わってから

こぼさずに  
飲みほすんだぞ!!

おらあ



あゝあゝあゝあゝ



すごい...匂い...  
のど奥...熱い...

あああああ

う...く...  
すごい量...

ダメ...のみ...  
きれ...ない...

なんだよ...  
あふれさせやがって...

ゴロウ

んぞう

おあ  
おあ



しかし...ま...  
いい顔になったな刹那

子種汁の匂いと  
ノドの奥まで犯されて  
軽くイッたようだな...  
フフ...どうだ?  
続きをして欲しいか?

あ...あ

犯してやるぞ

も...もういい...  
今日...今日だけ...

気持ちよく...

あ...  
クワン...

あ  
はあ

ほら



おまんこ...

気持ちよ〜...

お...

なりたい...

Hな...  
刹那の...

ブル

お願い...します...

ぽあ

欲しがってとろとろに  
愛液のあふれ出てる  
おまんこに...

あなたの太い...  
おまんこを

刹那のおまんこを  
気持ち良く...

してほし...

突っ込んで...  
犯して下さい

子宮の奥に...  
赤ちゃんが出来ちゃう  
くらいに濃い精液を...

たっぷり注ぎ込んで  
下さいい~~~~

フフ...いいねえ...やっとなに  
正直になれたね刹那...

あ...

よしよし…これが  
欲しいんだな…

はい…

く…く…早く…  
入れて…早く…

早く…犯して下さい

フフ  
よし

んあ…  
なっなに?

い

あ

欲しがって  
火照りまくってる  
Hな身体を  
見せつけてやろう

ほうら  
皆に見てもらえ  
お前の乱れた

あ

あ…やめ…





そうら!!

こんな所で

挿入されたり  
したらためえ〜



ぬいっちおお



フフ…なんだよ…  
いつもよりすんなり入ったぞ?  
しかもナカのうねり具合が

いつもよりも  
最高じゃないか

おチンコためえ  
気持ち良すぎる



いいぞー  
こんなマンコ  
初めてだ！

奥がうねっていて  
絡みついてきて  
最高に気持ち  
いいぞ〜！！

あーい  
あーい  
あーい

だめえ…そんな…  
激しく…突かないで

突かれるたびに  
気持ち良くなっているの

ひゃあ  
あーい  
あーい

きん

ほら…見ろよ  
刹那…

!?あ

皆見てるぞ  
マンコ突かれて  
だらしなく乱れてる  
お前の姿をな

あ…あ…  
見てる…

皆が…私を

おおーいい反応だ！  
さらにマンコがうねって  
チンコを吸い上げて…

締まって…きてるぞ  
感じてるな刹那…

あ…はあ…

ぞん

キョッ  
キョッ



よーしいくぞ  
判那!!

奥に出すぞ

こつてりと  
種付けするからな

しっかり  
孕むんだぞ

はひい

孕みますからだからくらさい

子宮にたつぷりと  
中出ししてやる

奥で感じるー!!

ふあはあまま...

来てるー奥に  
ビシヤビシヤ当たってるー

気持ちいい〜  
子宮が満タンになって  
悦んでます〜



